

8月28日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,217.7	14.980	803.6	945.6
High	1,220.7	15.070	810.0	949.8
Low	1,205.8	14.735	787.8	932.6
Settlement	1,214.4	14.899	795.3	939.4
Change	-1.6	-0.073	-8.9	-2.5
EFP	6.32 - 6.38	-0.055 - -0.045	-0.25 - 0.50	-8.00 - -5.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,212.75	1,212.25
Silver	14.900	
Platinum	807.00	805.00
Palladium	950.00	953.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

貴金属は全般的に下落した。欧州時間、ドルが対ユーロで弱含む中でゴールドは一時強含み\$1215/ozのレジスタンスラインを試したが、同水準を上抜ける事は出来ず、中盤以降は狭いレンジで推移した。シルバーはゴールドと同様の値動きとなった。プラチナ・パラジウムは方向感なく推移した。米国時間は、通商問題を巡る懸念が緩和した事で市場リスクセンチメントが改善し、ドル高・利回り上昇となる中で貴金属全般は下落した。ゴールドは\$1,200/oz近辺で反発し、同水準を直近のサポートラインとしている。

FX:

ドルは主要通貨に対して下落。欧州時間は、トリア伊財務相が「財政赤字は対GDP比3% (EU基準) を超える計画はない」と発言した事で伊の財政問題を巡る懸念が後退し、ユーロドルは7月31日以来の高値となる1.1733ドルを記録した。米国時間は8月米消費者信頼感指数が2000年10月以来の高水準となった事がドルの強材料となり、引けにかけてドル強含んだ。また、8月米リッチモンド連銀製造業景気指数が市場を上回った事もドルのサポート材料となった。ドル/円終値110.20、ユーロ/ドル終値1.1697。

8月27日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		6月 ケース・シラー米住宅価格指数 前 211.94	4-6月期 GDP 前 4.1% 予 4.0%	7月 個人消費支出 前 0.1% 予 0.2%	
		8月 リッチモンド連銀製造業指数 前20 予 18	7月 住宅販売保留指数 前 0.9% 予 0.5%	7月 個人所得 前 0.4% 予 0.4%	
		8月 消費者信頼感指数 前 127.4 予 126.5		前週分 新規失業保険申請件数 前 21.0万件 予 21.0万件	
Asia					JP 7月 失業率 前 2.4% 予 2.4%
					JP 7月 鉱工業生産 前 -1.8% 予 -1.8%
					CH 8月 購買担当者景気指数 前 51.2 予 51.0
Europe	独 8月 IFO企業景況感指数 前 101.7 予 101.9		仏 4-6月期 GDP 前 0.2% 予 0.2%	独 8月 失業率 前 5.2% 予 5.2%	
				EU 8月 経済信頼感 前 -1.9 予 -1.9	
				独 8月 消費者物価指数 前 0.3% 予 0.2%	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/8/21	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	25.8	620.9	2,460.7	1,234.1
Short	25.7	583.8	2,683.1	1,213.1
Net	0.2	37.1	-222.4	21.0
Change	-0.6	-24.8	-42.4	-122.8

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。